

東陽小地域連携だより

令和6年7月19日

第10号

文責：相馬九子

3年生も校外学習で生き物と触れ合ったよ！

6月7日にウグイの稚魚が転入(?)してきた3年教室。生き物が大好きな子供たちにとって、ウグイは飼育や観察を越え、共に学校生活を過ごす‘お友達’だったに違いありません。大きくなったウグイは予定通り7月12日に三蔵川に放流されました。この日はあいにくの雨で、予定していた活動は延期となりました。中止も危ぶまれた7月18日(木)に改めて校外学習を決行しました。前日から川の水量を下見して下さった地域コーディネーターさんを始め、5人の方々と漁業組合の方々も駆けつけてくださいました。速い瀬に浸かり、体を張って子供たちの活動を支援して下さった皆様のおかげで、たくさんの生き物に出会い、ふれ合い、一部持ち帰ることができました。さみしかった3年教室の水槽が、大小様々なお魚でにぎわいました。





4月から夏休み前までの諸活動を支えてくださった皆様、本当にありがとうございます。
今後も引き続き、東陽小の子供たちの健やかな成長のためにお力をお借りできると幸いです。
どうぞよろしくお願いたします。

毎号、地域連携便りを読んでくださっている保護者の皆様も、ありがとうございます。
地域の方々と共に郷土愛を深めていく東陽小っ子たちのいきいきとした姿に御期待ください！